

新潟大学 人を対象とする研究等倫理審査委員会 オプトアウト書式

①研究課題名	救急 CT に特化したコンピュータ診断支援システムの開発
②対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	2018 年 12 月以降に新潟大学医歯学総合病院で病院救急外来を受診し、救急 CT 室にて体幹部の撮影を行った方のうち、上腹部に異常所見を指摘された方。
③概要	救急医療では、血液検査や画像検査などから患者の状態を把握することは重要であり、中でも CT は広範囲の体内構造を把握することができるため有用です。しかし、救急 CT では医師による画像診断の経験や画像の条件によって病変を見つけることが困難な場合があります。一方、コンピュータを利用した診断支援システム（CAD）は、多くの CT 画像を繰り返し学習することで、別の CT 画像から異常所見を見つけることができるようになります。しかし、この救急に特化した異常所見を見つける CAD の報告はわずかです。そこで、実際の CT 画像を繰り返し学習させ異常所見を見つける CAD を開発し、病変を見つけやすくするために本研究を計画しました。
④申請番号	2020-0378
⑤研究の目的・意義	上腹部領域における救急 CT による画像検査の異常所見を高い精度で見つけるための CAD を開発し、これを利用することで、救急 CT における病変の検出能の向上が期待されます。
⑥研究期間	倫理審査委員会承認日から 2025 年 3 月 31 日まで
⑦情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	医用画像管理システムに保存されている CT 画像データを利用します。使用するデータは個人が特定されないように匿名化を行い、研究に利用します。研究の成果は、学会や専門誌などの発表に利用される場合がありますが、名前など個人が特定できるような情報が公表されることはありません。
⑧利用または提供する情報の項目	CT 画像データ、病歴（検査依頼情報、診断レポート）
⑨利用する者の範囲	新潟大学医歯学総合病院放射線部 新潟大学大学院保健学研究科
⑩試料・情報の管理について責任を有する者	新潟大学医歯学総合病院 診療支援部 放射線部門 診療放射線技師長 金澤 勉
⑪お問い合わせ先	新潟大学医歯学総合病院 診療支援部 放射線部門 診療放射線技師 宮澤 幸太郎 Tel : 025-227-2720（血管撮影室） E-mail : yaza-taro@med.niigata-u.ac.jp